

ASAHIMACHI

Public Relations

📞 広報 あさひまち



空気神社と
眠れる森のウサヒ



特集／祝！桃色ウサヒ10周年





▲今回新規に導入されたサーバー。左に白ワイン、右に赤ワインが4本ずつ内蔵されています。種類は現在朝日町ワインおすすめのものが入っており、1週間を目安に交替する予定。



サーバーを新規導入し、朝日町ワイン試飲再開



試飲第1号の高橋さん夫妻（仙台市）
今はどこも試飲できないので、できると聞いてびっくり。赤ワインが好きなので4種とも飲みましたがおいしかったです。

朝日町ワインでは10月7日から、ボタン一つでワインの試飲ができる全自動サーバーを導入し、感染症対策を万全にした上で試飲を再開しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により3月2日から試飲を中止していた朝日町ワイン。今回導入したサーバーは、ボタンを押すだけでワインが出るため事前の手指消毒と合わせて安全な試飲を実現。サーバー内では適温が保たれ、ボトル内に自動的に窒素ガスを充填することでワインの酸化を防止でき、いつでもおいしいワインを飲むことができます。

佐藤丈助専務取締役は、「試飲を中止してから電話等で何十件も問合せが来ていましたが、ようやく再開することができました。是非おいしいワインを試飲して納得した上でご購入いただきたいです」と話していました。

町は、これまで「広報あさひまち」及び「町公式ホームページ」を通して、町に関する行政情報を発信してきました。この度、情報化が進む社会において、町の情報を必要とする方々の情報取得手段が多様化していることに対応し、迅速かつ幅広く発信することを目的に、町公式ツイッターアカウントを作成しました。

本アカウントでは、町公式ホームページに掲載される行政情報を主に発信します。また、災害などの非常時には、避難等に関する緊急情報を発信するツールとしても活用していく予定です。

ツイッターをご利用している方はぜひフォローしていただき、ご活用ください。

なお、本アカウントは山形県朝日町公式SNS運用方針に基づき、ツイッター上では、ご意見等について、原則として回答しておりませんので、ご了承ください。

※現在、町公式ホームページとの連動に向けた改修整備を行っているため、テスト運用中です。本運用の開始は、10月下旬を予定しておりますので、何とぞご了承ください。



目次 CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
サーバーを新規導入し、朝日町ワイン試飲再開
- P4 特集
祝！桃色ウサヒ 10周年
- P10 町政スポット
・町立病院小林院長に「山形県救急医療・救急業務関係者知事表彰」
・教育委員に海野陸さんが新たに選任 ほか
- P12 安心と信頼の医療提供を目指して
- P14 まちレポ
・桃色ウサヒと女性消防団員「一日救急隊長」
・大谷第五区ノルディック・ウォーク ほか
- P16 輝け未来のアスリート 朝日町スポーツ少年団各種スポーツ大会の成績
- P17 それいけ協力隊とウサヒ、町立図書館コーナー
- P18 健康あさひるばんざい、朝日町エコミュージアムサテライト散策
- P19 戸籍のまど、となりのリンゴさん、ねんりんピックレクリエーション大会、上郷ダムのダムカードが配布開始！
- P20 紅葉の空気神社がJR東日本ポスターに採用

表紙の写真



今回の表紙は、ドローンを使用しての上空からの撮影という町広報誌初の試みとなりました。空気神社を真上から見たのは初めてという人も多かったのではないのでしょうか。

写真はあまりのりんごのおいしさに衝撃を受け地面で眠るウサヒ。ウサヒにキスをして目を覚ませる王子様(王女様?)は一体誰なのでしょう。 (ウサヒ特集は4頁から掲載)

町長歳時記 (168)

真の「地方創生」とは ～地方から日本を 再生させる～

川の流れは高い山から低い海へと流れていきます。大海に流れ込んだ川の水は、太陽により温められ水蒸気となり天空へ舞い上がって行きます。その天空に舞い上がった水蒸気が、やがて雨となり、雪となって地上に舞い降り、その水滴が集まって川の流れとなり、また大海へ注ぎ込まれて行くのです。

「東京一極集中」という言葉が象徴しているように、現代社会の大きな課題の一つである都市部への人口集中（過密化）が、地方の過疎化に拍車をかけてきました。都市においては教育や就業の機会が多いため、高い所得が得られるという期待感により、人・モノ・お金・情報が集中し、その連鎖がさらなる都市部への人口集中につながってきました。これはあたかも「川の流れ」と等しく、地方という山手から都市部という大海への「人口の流れ」となって延々と続いてきたのです。

しかし今、私たちはコロナ禍の出現により密接、密集、密閉という「三密」の意味を深く考えさせられ、都市化への限界を垣間見ることになりました。私たちは、三流の東京を目指すのではなく、一流の地方（山村）を目指していかなければなりません。

「自然回帰」「田園回帰」「緑の回帰」そして「人間性回帰」これらは私たちの住む山村での暮らしそのものであります。そこでしかできないこと、ここだからこそできることを自覚し、誇りとし、宝としていく心構え。さらには「人と人との『つながり』の中にこそ本当の幸せがある」という心の豊かさの実感を築き伝えていくことが、持続的なまちづくりとなり、地方から日本を再生させる真の「地方創生」につながると思います。

朝日町長 鈴木浩孝



ぴちょんくん
(ダイキン工業株式会社)

ウサヒさん、10周年おめでとー!!
いつも自分のキモチに正直なウサヒさん。
だからこそ、みんなから愛されているんだと思うんだ。
来年は空気まつりで絶対会おうねー!
これからもよろしくね!

桃色ウサヒ先輩へ
10周年おめでとうございます!!
初めてお会いしたのは8年前。高畠町のサイクリングイベント
でした。ゆるキャラの世界に飛び込んだばかりの僕に色々教えてくれ
ました。その後は変わらずゆるい関係でお互いの地域のイベントに参
加したり、僕の映画にも出演していただいたりもしています。これか
らもお互いに面白い事にチャレンジし、時には力を合わせて
山形を盛り上げていきましょう～。ではまた!



じゅっきーくん
(蔵王温泉)



水色ウサキ
(岩手県一関市川崎町)

ウサヒ先輩、10年間ジャンプお疲れ様です。
時に風船を持ち、時に鎌を持ち、やる気がない
ように見せかけて、誰よりも熱いパワーを秘めた
先輩はいつまでも憧れます。次回はぜひ、ジャンプ
対決しましょう(中の人は猛特訓しておきます)。
川崎にも遊びに来てね!!

ウサヒー! 10周年おめでとーなっしー♪
6年前の船橋のイベントに来てくれてありが
とーなっしー♪またみんなで集まれる日を
楽しみにしているなっしー♪



ふなっしー
(千葉県船橋市)



國井さん家族
(国井デンタルクリニック
／寒河江市)

ウサヒー! 10周年おめでとー!
歯の治療用イスに以前売ってたプチプチシールを
貼ったら来てくれた子供たちみんな喜んでくれたよ!
(そしていつの間にか全部無くなってたので再販して
ください!)
いつもみんなを笑顔にしてくれて
本当にありがとう!

ウサヒ 10周年おめでとー!
いつも町のPRを頑張ってくれてありがとう!
ウサヒが汚れたら、うちのシャンプークリーニング
でピカピカのふわふわにするので来てください。
これからもよろしくお祈いします。



阿部さん夫妻
(クリーニングアベ／新宿)

ウサヒ 10周年おめでとー!
私たちは総合の時間にウサヒについて調べたよ。
ウサヒのことを知れて良かったけど、もっともっと
ウサヒのことを知りたいな(みずき)・ウサヒをレン
タルできることを知っていつか私も中に入りたい
と思ったよ(りん)・ウサヒのことは私が小さい
ときから可愛いなと思ってたよ(めい)
これからもがんばってね!



宮宿小学校3年
ウサヒ研究班



白田 大地さん
(さいたま市／大谷第4出身)

山形から遠く離れたさいたまの地で、子どもたち
の心を鷲掴みにする「ウサヒ」。丁寧に宿題に取り
組むと押しもらえる特製ウサヒ判子に教え子
たちは夢中です!
ウサヒが学校のキャラクターだと思っている子ども
もいるくらい学校中の人気者です。
故郷を離れて早16年…。
故郷を愛する気持ちは何年経っても変わりません。
離れていても故郷のキャラクターであるウサヒを
ずっと応援しています。



大谷小学校3、4年生一同

- ウサヒ 10才おめでとー
- さいこうゆるキャラ
- メサユリ色が可愛い
- いしいりんごで
- なかいっぱい
- っぱりウサヒは大人気

桃色ウサヒ 10周年おめでとー
ございます。薬局の看板や薬の袋の中に
いるウサヒはみんなの人気者です。
これからも大活躍を期待しています。



大井 尚之さん
(朝日調剤薬局／栄町)

10周年おめでとーと☆
ボクも今年でデビューから10周年だモン!
これからもよろしくま!



くまモン
(熊本県)
©2010 熊本県くまモン

10周年おめでとうございます。
卓球大会の服にウサヒをデザインしておそろい
で着たり、子どもたちの行事や部活の応援グッズ
を作ったり、ウサヒのおかげで思い出や人との繋
がり広がりました。これからも素敵な
無個性応援してます。



渡辺 絹代さん
(本町)

「朝日が育んだ圧倒的無個性」をキャッ
チコピーに王道のキャラクター像から外
れ、独自路線を貫く桃色ウサヒ。初めは
3万円の市販の着ぐるみから始まったウ
サヒも今では県内のみならず全国各地に
多くのファンが存在します。

本格的にスタートした2010年10月
から数えて今年で10周年。今号はウサ
ヒ10周年を記念し、これまでのウサヒ
の歩みを改めて振り返ります。

みんな～
祝ってくれて
ありがと～

祝! 桃色ウサヒ 10周年



ウサビと中の人が語る
これまでとこれから



桃色ウサビ
無個性・無軌道・無表情の3拍子が揃ったピンクのウサギの着ぐるみ。スノーボードから田植えまでアクティブにこなすが、瞳はどこか虚ろ。性別は不詳で、本人曰く「性を超越した存在」。年齢も不詳だがよくお酒を飲んでいるので成人は超えている。好きなものはうまい話、儲け話。

Q ウサビの始まりについて

佐藤恒平さん(以下佐藤)：その話には2つ説があって…

桃色ウサビ(以下ウサビ)：S29ウサビ星雲からきた説と悪のウシヨツカーに改造された説だね。

佐藤：うん、違うね。1つは僕が中学生の頃に描いた着ぐるみで町おこしをするっていうマンガを実際にやった説と、大学院の時に地域おこしのデザインを研究して、情報発信を無個性な着ぐるみでやるというアイデアが浮かんだ説ですね。これはどちらかが正解です。

ウサビ：それぞれ。実証実験をさせてくれる町を探してタウンページで「あ」から電話していったら「朝日町」があったんだよね。

佐藤：まさか1つ目の市町村で話しを聞いてくれてOKが出るとは思ってなくて。それで実際に始めてみたら

Q ウサビと他のキャラとの違い

ウサビ：無限の可愛さ…かな。

佐藤：はいはい、真面目に答えるとすぐに「この企画は素晴らしいですね。今後も応援します」という書き込みがホームページにあつて差出人の名前が「町長」…

ウサビ：すぐにピンと来たよね。こいつは偽物だつて。町長の名をかたるなんてとんだ不屈者だなんて思ったよ。

佐藤：後に効果が出てきて感謝状をもらう際に、町長から「あの書き込み私なんだよ」って言われて、あれは偽物じゃなかったんだつてなりましたね(笑)。その後卒業して働いたら、町から「着ぐるみ作ってあげるから地域おこし協力隊をやらないうい?」っていう電話が来て本格的な活動が始まりました。

ウサビ：印象に残っていること

ウサビ：県外でのイベントに行く朝日町の関係者がよく話しかけてくれることが印象深いかな。以前町に住んでた人とか親戚が町にいるっていう人とかね。朝日町成分が全国に拡がってるなつて感じる。

佐藤：確かに、いま朝日町に住んでいない人でも朝日町を応援してくるんだつて実感できる瞬間だね。わざわざニッチ(※)なゆるキャライベントに足を運んでくれるくらい、みなさんの心の中に朝日町が息づいてるんだなつて思うんです。

ウサビ：今はふるさと納税もあるし、イベントでもブースに寄つて色んなもの買つてくれたりしてくれるもんね。(お金の話で目が輝くウサビ)

佐藤：イベントに行く町が出て行った人でも心の中に町が残っているなつて実感できる瞬間があります。こんなにも朝日町に関係のある人が町以外にいるんだと気づききっかけになりました。



過酷な取材の一例

ご当地の特産品とかをキャラの見た目のデザインに使ってはいけないことかな。遊園地とかで風船を配っているような見た目にあえてしています。ウサビ：キャッチコピーも朝日町が育んだ圧倒的無個性だしね。



佐藤 恒平
1984年生まれ、福島県会津出身。朝日町情報交流総合アドバイザー・桃色ウサビの中の人担当。地域振興サポート会社まよひが企画の代表として全国各地の地域振興プロジェクトを手がけると共に常盤地区のゲストハウス松本亭一農舎を運営。



ゆるキャライベントにて人気のウサビブース

※「隙間市場」「ミニアック」の意味

年 ウサビの歴史

20	東北芸術工科大学の大学院生の企画で桃色ウサビ誕生 市販のウサギの着ぐるみでスタート
22	「中の人」こと佐藤恒平さんが地域おこし協力隊に着任 町の地域情報発信企画として桃色ウサビプロジェクトが正式スタート
23	着ぐるみリニューアル現行デザインへ 桃色ウサビの週刊漫画連載スタート ツイッターとフェイスブックを開設 ツイッター 15,254フォロワー フェイスブック 6,820フォロワー ※R2年10月1日現在
24	第3回地域仕事づくりチャレンジ大賞総合グランプリ受賞 第2回輝けやまがた若者大賞個人の部大賞受賞 深流まつりにて「ウオータープルーフウサビ」登場 ゆるキャラサミット初参加(石写真)
25	ドイツ国営放送「ARDドイツテレビ」がウサビを紹介 弟子ウサビ登場
26	ふるさと応援大使に任命 ダイキンショールームでびちょんくんと初共演 榎平の棚田で米作り開始 ふなつしーのプロレスバトルに参加
27	ウサビ2体になり露出が増える(レンタルが可能) 映画「樹氷侍」出演 ウサビとどこか似ている公認キャラ「水色ウサキ」誕生(岩手県「関市川崎町」)
28	ふるさとづくり大賞総務大臣賞受賞 目が垂れていることにワレーム。ピンと立った耳へと修繕
29	16万人が集まったニコニコ超会議の学芸発表ブースに出演 ユーチューブチャンネル開設
30	ホームページのウサビページがリニューアル ダッシュ王で今シーズン最速を記録
31	ツイッターに掲載したソーシャルスタンプを意図したディッシュ配りの画像が話題になる(14Pで紹介)



ビジュアルは無個性だけどグッズは個性的!?

ウサビグッズ大集合



10年経っても変わらず新グッズが生み出され続ける桃色ウサビ。これは他自治体のキャラと比べて並はずれていると言っても過言ではありません。その秘密は、前頁の「Q. ウサビの著作権をフリーにしていること」でも触れていますが、商用利用は申請すれば無料でウサビを使うことができ、非商用の場合は申請すらいらないためです。そうして今までたくさんのグッズが生まれてきました。上記の写真はその中の一部です。

数多あるグッズの中でも一際異彩を放つ物があります。平成23年12月から平成24年4月まで朝日町ホームページ内で連載されたウェブマンガ「変身! 桃色ウサビヒーロー」始めました。このマンガは東北芸術工科大学企画構想課3年(当時)の生徒さんとの協力企画で作成されたもので、朝日町の特産や名所を絡めてウサビの活躍が描かれています。連載が終了した後、単行本が200冊販売されましたが、あつという間に完売。現在ではホームページでの掲載も終了しているため、読むには現物が置いてあるゲストハウス松本亭一農舎や町観光協会までお越しください。お待ちしております。

Q. ウサビの著作権をフリーにしていること
 佐藤: ウサビは非営利での利用申請などは不要ですし、商用利用でも申請さえすれば無料で画像が使えます。
 ウサビ: それってウサビグッズをいくら作っても「甲の人」にも町にもお金は払わなくていいってことだね。どうしてウサビに百万円あげたいって人も大勢いると思うんだけど。
 佐藤: そんな非実在資産家の存在は置いておいて、使用料無料のシステムにしているのは理由があるんです。ウサビを多くの人に自由に使ってもらいたいということがひとつ。あとは、商品を開発したお店の方に十分な利益をあげてほしいというのが町の願いでもあって、使用料は無料となっています。その自由度を最大限に使っているのが…
ウサビ: 水色ウサキ! (下ヤ顔)
 佐藤: (セリフ盗るなよ!) そう、岩手県一関市川崎地区ではウサビのやり方を参考に、自分の地区でもゆるキャラを作ろうという計画が立ち上がり、ウサビ公認でデザインをオマージュしてキャラクターを作りました。(※4P上部の水色ウサキ) 実際の運営はその地区のメンバーが自分たちにあつたやり方を変えるので、全くウサビと同じものができるわけではなく、川崎地区オリジナルのやり方のウサキがいて、見た目は似てるけど実際は全く違うものになっています。今後もウサビのパク: 似ているキャラを作るのは大歓迎です。
 ウサビ: 灰色のウサビや蛍光イエローのウサビとかが出てくるのが待ち遠しいな。全国にウサビがいるようになったら、朝日町で最強のウサビを決めるトーナメントとか開きたいね。

佐藤: (ウサビは一回戦で負けそうだな)
Q. ウサビを通して伝えたいこと
 佐藤: 地域のPRにはそんな凝り固まったルールはないってことです。だからこそ、コレってもしかしたらうまくいくかも? って道筋が見えたらやってみようがいいです。まちおこし全般に言えますが、アイデアが出て、実行までの道のりが見えたら実行が吉です。
 ウサビ: アイデアはあるんだけど、実行までの道が見えないときはどうするの?
 佐藤: 僕の場合は町議さんに相談してますね。もちろん僕の会社に相談に来てもらっても一緒に良い策考えます。
Q. 今後の展望
 ウサビ: ウサビヒーランドウサビの面白活動に限界が来ているから、一緒に面白い企画を作りたいなっていう仲間がほしいかな。ユーチューブ番組でも新商品開発でも朝日町の秘境探検でも、自由な発想でウサビと朝日町を舞台にPRしてくれる新メンバーを見つけることが11年の野望かな。
 佐藤: …それ全部僕のセリフだろ!
 ウサビ: ナンノコト?
 佐藤: 片言になつてるよ!
 ウサビ: そんなことより、もうスペースが3行しかないよ。
 佐藤: あわわ、もう仕方ない。せーのでいくよ
 佐藤、ウサビ: せーの、こんなウサビですが11年目もよろしく願います。



寄付採納報告



9月25日、空気神社が縁で町と交流のある川上産業株式会社（安永圭佑代表取締役／東京都）から災害対策用品として、独自のパーテーションである「プラテーション」35枚が贈られました。

町長室にてプラテーションを手渡した田口慎次仙台営業所長（写真右）は「プラテーションは樹脂製なので軽くて湿気に強く、除菌もできるため感染症対策に有効です。災害がないことが一番ですが、有事の際には使用して役立てていただきたい」と話しました。



J A さがえ西村山農業協同組合（安孫子常哉代表理事組合長／寒河江市）によるカーブミラーの贈呈式が、10月6日、町長室で行われ、4基のカーブミラーが寄贈されました。

「地域の交通安全に役立ててほしい」と昭和48年から行われているもので、これまで217基が寄贈されています。これらは今後、町内の見通しが悪い交差点などに設置される予定です。

他に、東日本建設業保障株式会社山形支店（橋本雅宏支店長／山形市）より7月の豪雨災害に遭った市町村への寄付金として金員10万円をいただきました。



台湾の八田興一文化芸術基金会（邱貴理事）と南六企業（黄清山会長）から日本へ300万枚のマスクが寄贈され、そのうちの8,000枚が町へと贈られました。このたびのマスクは、昨年鈴木町長が台湾のロータリークラブで講演した際に交流があった蘇麗華さんとインバウンド事業で交流のある村山正弘社長（株式会社GINGA インターナショナル代表取締役社長／岩手県）のご尽力により町へと配分されました。マスクは今後、町の観光施設と医療機関にて使用される予定です。



9月14日、株式会社おーばんホールディングス（二藤部洋代表取締役社長／天童市）から7月に発生した豪雨災害の復旧支援として、金員10万円が寄付されました。

鈴木町長から被災状況の説明を聞いたおーばん寒河江店長清野広幸さん（写真右）は「今回の寄付が少しでも地域の皆様に貢献できればありがたい。町内の災害復旧に役立ててほしい」と話しました。

町立病院小林院長に「山形県救急医療・救急業務関係者知事表彰」

■朝日町立病院 ☎67-2125



表彰状を手にする鈴木町長（左）と小林院長（右）

長年に渡り、救急医療・救急業務に従事した功労者に対して、その功績を称える「山形県救急医療・救急業務関係者知事表彰」に、朝日町立病院の小林達院長が選ばれ、このたび表彰を受けました。

朝日町立病院は町内唯一の入院機能を持つ病院として、平成2年3月に救急告示病院の指定を受け、救急患者の24時間受入れを行っています。小林院長は平成3年4月の着任以降、長年にわたり救急医療に従事され、町民の安全・安心確保に貢献されました。

表彰を受け小林院長は「この受賞を励みに、今後も救急医療を始めとする地域医療にますます貢献していきたい」と喜びを語っていました。

教育委員に海野睦さんが新たに選任

■教育文化課 学校教育係 ☎67-3302



町長室にて任命書を受け取る海野さん

町議会9月定例会の同意を得て、10月1日付で、海野睦さん（栄町）が朝日町教育委員に選任されました。

教育委員の選任については、委員の中に保護者である者を含めなければならぬと定まっています。海野委員には、保護者の立場から朝日町の教育についてご意見をいただきます。

10月1日現在の体制は次の通りです。

■教育委員会体制（敬称略）
 教育長 小林 道和（前田沢）
 委員 五十嵐義一（舟渡）
 委員 井上 幸弘（西船渡）
 委員 橋間 博美（西町）
 委員 海野 睦（栄町）

住民の生命と財産を守る 第一分団非常招集訓練

■総務課 危機管理係 ☎67-2111



豊龍の丘公園にて消火訓練を行う団員たち

火災発生時における住民の生命と財産を保護するため、10月5日、第一分団非常招集訓練を実施しました。

豊龍の丘公園において火災が発生した想定で午前9時30分消防本部より無線指令が出され、第一分団の5つの部が出動。速やかにポンプ車等が火災想定現場に到着し、団員たちは本番さながらの訓練を実施しました。

講評では「消防団はいかなる時でも出動してはならない。そのためには日頃から体調管理や消火器具・機材について点検整備等を実施するようお願いしたい」と浅岡清二郎団長が叱咤激励。その後宮宿公民館で事後検討会が行われ、今回の課題について話し合いました。

安心と信頼の 医療提供を目指して

○令和元年度の患者数・経営状況

平成30年12月に稼働した地域包括ケア病床が軌道に乗り、入院患者数が増加した結果、経常収支比率は大幅に改善しました。

また、訪問サービスやリハビリテーションに関する項目は全体的に増加傾向にあり、需要の高まりがうかがえます。今後も訪問診療や訪問看護等を実施しながら関係機関と連携し、地域包括ケア(※)を推進していきます。

※少子高齢化にともなう介護や医療に関する問題について、市町村や地域を挙げて「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」全ての分野で包括的に支援できる体制整備を目指す取り組み。

○令和2年度上半期の主な事業経過

以前から要望があった後期高齢者の健診受入や医療機器の購入等、予定していた事業は順調に進んでいます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により社会環境は一変し、町立病院でも院内感染を防ぐため、入院患者への面会制限や入口での検温など、様々な感染対策を講じています。また、今後予想されるインフルエンザとの同時流行に備え、更なる対策を講じる予定です。来院される皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

～インフルエンザ予防接種のお知らせ～

町立病院では10月1日から65歳以上の方などを対象に予防接種を開始しました。

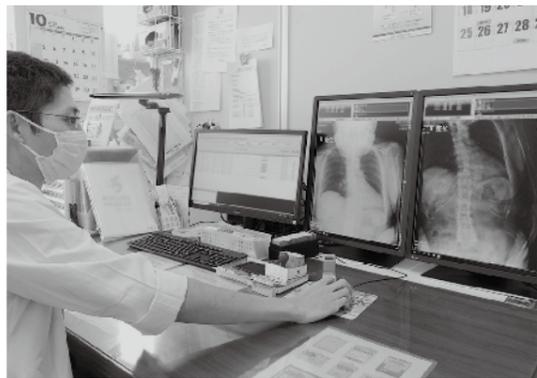
予約は不要ですので、平日の診療時間内(9時から11時30分)又は、15時から16時30分の間にお越しください。

65歳未満の方については10月26日から接種を開始します。

上半期の主な事業

医療用画像管理システムを導入

CTやエコー、内視鏡等の診察に関する様々な画像データを一元管理するシステムを導入し、本年7月から運用を開始しました。



後期高齢者の健康診査を開始

かねてより要望のありました後期高齢者健診を開始しました。お申し込みは、毎年1月頃に役場健康福祉課から案内される健診の案内にてお申し込みください。



3次元眼底像撮影装置を導入

これまでの平面眼底カメラに比べ、格段に詳細な情報が撮影可能となる機器を導入し、本年5月から運用を開始しました。



専用の内視鏡室を整備

胃カメラ・大腸カメラ検査を行う専用の内視鏡室を整備し、本年9月から運用を開始しました。



	平成29年度	平成30年度	令和元年度
経常収支比率(※1)	95.6%	95.1%	99.2%
医業収支比率(※2)	63.6%	62.6%	66.6%
救急車受入数	129件	138件	164件
入院患者数	7,527人	7,159人	7,741人
外来患者数	31,514人	30,230人	28,596人
訪問診療	308人	301人	344人
訪問看護	707人	665人	843人
訪問リハビリ	607件	584件	805件
通所リハビリ	2,842件	3,284件	3,252件
リハビリ提供単位数	7,439単位	7,132単位	7,572単位

※1…(経常収益/経常費用)×100 100%以上の場合は黒字、100%未満の場合は赤字を表す。
 ※2…(医業収益/医業費用)×100 医業費用が医業収益によってどの程度まかなわれているかを示す指標。高いほど良い。

主な工事内容

年月	内容
令和元年6月	診療棟トイレ改修工事(洋式化、人感センサー照明化、手洗自動水栓化)
令和元年9月	朝日町立病院改修工事開始
令和2年2月	朝日町立病院改修工事完了

○令和元年度の主な事業経過
 病棟は竣工後34年が経過し、老朽化が進んでいました。施設の長寿命化と患者の皆さまにとって快適な環境整備を目指し、リニューアル工事を行いました。また手狭になっていたリハビリテーション室を拡張。新たな機器も導入し、回復期病床への転換を図りました。

町立病院ではより質が高く、地域にあった持続可能な病院を目指し、平成29年度から令和2年度までの4年間を計画期間とする「新朝日町立病院改革プラン」を策定しています。今回はその進捗状況や実績数値をお知らせします。



▶節目に作られてきた手作りの句集

9/18 月1回開催を続けて今年で19年目
第200回高田俳句会

通算200回目となる高田俳句会（佐竹庄吉代表／高田）が9月18日同区公民館で行われ、会員6人が参加しました。平成14年3月、高田区の俳句愛好家4人で始まった同会。現在では高田区民に限らず他の区や町外からも参加されています。会では各会員が5句を持ち寄り、自分以外の句から気に入った句を選び発表。その後句について楽しく語り合います。参加者は「俳句は短い言葉で表現するので難しく奥深い。認知症予防にもなるし、ゲーム感覚でやっています」と笑顔で話していました。



◀ごほうびのメダルを笑顔で見せてくれました

9/19 輝け元気なあさひっこ
あさひ保育園運動会

9月19日あさひ保育園グラウンドにて運動会が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため0歳から2歳までの園児は参加せず、プログラムも短縮された半日での開催。3歳から5歳までの園児約100人が、家族の前で日頃の成果を披露しました。当日は雨が心配されましたが過ごしやすい気温となり、まさに運動会日和。園児たちはかけっこを始め、まり入れや綱引き、障害物競走などに一生懸命に取り組み、家族から大きな拍手と声援をもらっていました。



◀▲ソーシャルディスタンスを保った街頭啓発。上の写真がSNSで話題になりました。

9/9 9月9日は救急の日
桃色ウサヒと女性消防団員「一日救急隊長」

9月9日、町PRキャラクター桃色ウサヒと女性消防団員2人が、西村山広域行政事務組合の消防朝日分署で一日救急隊長を務めました。救急医療や救急業務について正しい理解と認識を深める「救急の日（9月9日）」の啓発活動。ウサヒは今年で8回目、女性消防団員は5回目の任命です。任命を受けた3人は委嘱状交付を受けたあと、道の駅あさひまち「りんごの森」で啓発活動を実施。道で人が倒れている時の対応法等が書かれているばんそうこうを配り、救急に関する知識の広報活動に努めました。



▶小学生以下の子どもたちも参加

9/13 収穫間近の田園をレッツウォーキング！
大谷第五区ノルディック・ウォーク

ノルディック・ウォークが9月13日、大谷第五区公民館で開催されました。区民の健康増進と誰もが気軽に取り組める生涯スポーツの普及を目的としたもので、4年目となる今年は区民31人が参加しました。「ノルディック・ウォークの効果と方法、新型コロナ禍でのノルディック・ウォークの注意点」と題し町の保健師から指導を受けたあと、3キロと6キロの2コースに分かれて北部体育館前をスタート。収穫間近で黄金色の大谷の田園の中を歩き、およそ1時間、爽快な汗を流していました。



▶ホールインワンを3回も出し、見事優勝を決めた堀さん

9/20 秋空の下はつらつとプレー！
町民グラウンドゴルフ大会「秋の陣」

9月20日、第56回目を迎える町民グラウンドゴルフ大会「秋の陣」が西部公民館「見晴らしの丘」で開催されました。町体育協会（熊谷貞則会長／新宿）が主催し、年2回（春・秋）開催されるこの大会。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により「春の陣」が中止となり、1年ぶりの開催となりました。74人のエントリーの中で、見事総合優勝に輝いたのは堀茂昭さん（舟渡）。参加者のみなさんは、感染症対策に配慮しつつも楽しくプレーし、さわやかな汗を流していました。



◀▲発表では一人ひとりがマイクを向けられ、活動への思いを語りました。

9/15 「おたがいさま」の視点で助け合い
暮らしの中にある地域の宝もの発表会

9月15日、開発センターホールで「暮らしの中にある地域の宝もの発表会」が開催されました。暮らしの中の自然な支え合いを「地域の宝もの」として発表することで支え合いの輪を広げていくことを目的に町と町社会福祉協議会が毎年実施。当日は約70人が来場し、NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター（仙台市）理事長の池田昌弘さんが全国各地の事例を紹介後、町の5つの団体が活動を発表。鈴木町長は講評で「皆さんの思いがひしひしと伝わる素晴らしい発表でした」と語りました。



◀味も見た目も満点の出来栄。

9/29 美味しく楽しくみんなで料理
男の料理教室

町食生活改善推進協議会（志藤一校長／川通）主催の「男の料理教室（初級コース）」が、9月29日開発センター調理室で行われ、4人の男性が参加しました。今回のメニューはサバのみそ煮とヒジキの煮つけ。料理の試食会では、参加者全員「おいしい」と笑顔になり、大満足の様子でした。参加者は「実質1時間くらいで完成できました。何時間かかるようでは実生活では作りづらいので良かったです」と話していました。次回の教室は10月29日に開催予定ですので、初めての方もぜひご参加ください。



▶16日前後が誕生日の子どもたちへパースデーソングのプレゼント

9/16 芸術を愛好する心と豊かな感性を育成
小学校芸術鑑賞教室

町教育委員会が主催する小学校芸術鑑賞教室が9月16日、創遊館ホールにて行われ、町内3つの小学校の児童たちがチェロ奏者吉川よしひろさんの演奏を鑑賞しました。吉川さんは鶴岡市出身で、生まれつき左耳に聴覚障害を持ちながら、音楽家として世界で活躍。この日は「海」「大きな古時計」などなじみのある曲からバッハの「無伴奏チェロ組曲第1番」などのクラシックまで幅広いジャンルの曲を演奏しました。児童たちは吉川さんのチェロの音色に聞き入り、大きな拍手で演奏に応えました。



こんにちは、地域おこし協力隊の鈴木公人です。今回は、10月1日、西五百川小学校の1、2年生12人がゲストハウス松本亭一農舎に「まちたんけん」で来たときの様子をお伝えします。

はじめは、松本亭の館内を探検。お客さんが泊まる部屋やキッチン、お風呂などを見て回った後、外に出て、鯉が悠然と泳ぐ池や裏庭のファイヤープレイス（たき火スポット）などを見学しました。子どもたちは池の鯉が思いのほか人気で驚きました。

次に、一農舎が明治32年（1899年）に立てられたこと、当時の所有者である松本さんが蔵を引っ張って建物を合体



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

輝け未来のアスリート



「自然観スキースポーツ少年団」

【基本情報】
 ■活動日時 日曜日 9:00～（冬期間のみ）
 ■設立年 昭和54年
 ■活動場所 朝日自然観スノーパーク
 ■母集団会長 鈴木 謙次郎
 ■代表指導者 鈴木 勝治 ■連絡先 67-7102

6月号から始まった町のスポーツ少年団を紹介する短期連載コーナー。ラストとなる5回目は「自然観スキースポーツ少年団」を紹介します。

「自然観スキースポーツ少年団」
 自然観スキースポーツ少年団代表指導者 鈴木勝治さん



Q 指導方針は？
 A 雪国である当町において、冬期限定のスポーツであるスキーを通して雪と親しみ、世界の蔵王のゲレンデでもスキー案内できるレベルまで滑れるようになることを目指しています。

Q 団の決まりごとは？
 A 練習の始めと終わりに挨拶を行うこと、リフト搭乗の際に挨拶を通して係員へ感謝ができること等、生活の基本を身に付けて心の豊かな人間に成長することです。

Q 団の雰囲気は？
 A 休憩中や練習終了時には、仲間同士で仲良くしています。最終日の納会では、宿泊を通して和気あいあいと楽しく過ごし、次年度の団の形成につながっているようです。

Q 頑張っていることは？
 A 毎年スポ少活動の最終日に行うバジテストで、より上位ランクのバッジをもらえるように、練習を頑張っています。

「小さな探検隊」

移住・交流推進員（地域おこし協力隊） 鈴木公人（南陽市出身）



佐藤さんに松本亭の歴史について教わる子どもたち

佐藤さんからの説明の後は、子どもたちからの質問タイム。「この建物をどうして泊まれるようにしたんですか？」「ボードゲームは何個ありますか？」「松本亭には何本の木がありますか？」などたくさん声があり、色々なことに興味を持つものだと感じました。なぜそうしたかを尋ねることは、とても良い着眼点だと思います。

この日探検に来た子どもたちは、これまでに松本亭に来たことのある子もいない子も、自分の家と比べたりしながら、目を輝かせて楽しそうに見学していたのがとても印象的でした。今度は、遊びに来て一緒にボードゲームなどが出来たら嬉しいです。

今回子どもたちと一緒に過ごして、子どもたちが自分たちの町のことに興味を持ち、色々なことを見聞きして体験することとはとてもよい事だと感じました。これからもたくさん遊び学んで、たくましく育ってほしいと思います。

町のことに興味を持ち、色々なことを見聞きして体験することとはとてもよい事だと感じました。これからもたくさん遊び学んで、たくましく育ってほしいと思います。



各種スポーツ大会の成績

西村山中学校新人総合体育大会

9月26～27日

※印は県南ブロック大会（10月17日）出場

- 【団体戦】
- ▼1位 剣道女子★
 - （先鋒：浅岡莉愛、次鋒：なし、中堅：佐藤奏、副将：清野綺音、大将：東海林妃那子）
 - 柔道女子★
 - （先鋒：なし、中堅：海野結菜、大将：菊地舞）
 - ▼2位 バスケボール男子★
 - ▼3位 バスケボール女子
 - 卓球女子
- 【個人戦】
- ▼1位 剣道男子 遠藤新太★
 - 剣道女子 東海林妃那子★
 - 柔道男子 渡邊優★
 - ▼3位 剣道女子 佐藤奏★
 - ▼ベスト10 剣道女子 浅岡莉愛★



町立図書館新刊案内

「ぜんぶ本の話」

池澤 夏樹 著
 池澤 春菜 著



「ゲストナー」エミールと探偵たち、サンテグジュペリ「星の王子さま」、福永武彦「死の島」。ペーシをめくれば溢れだす、しあわせな時間と家族の思い出。文学者の父と声優の娘が「読書のよろこび」を語りつくす。

日本絵本賞大賞受賞作2020
 [M356]

田中 清代 さく



ひとりで帰るいつもの道で、女の子が出会った不思議ないきもの「くろいの」。ある日、「くろいの」について調べてみると…。細やかな銅版画で愛情をこめて描いた、あたたかな世界。

【M3の新作】

- ▼降るがよい／佐々木譲
- ▼償いの流儀／神護かずみ
- ▼類／朝井まかて
- ▼死神の棋譜／奥泉光
- ▼雪月花 謎解き私小説／北村薫
- ▼男性育休の困難／齋藤早苗
- ▼アフ・エイジ／岡本学
- ▼13歳から分かる！の習慣／7つの習慣編集部
- ▼好日絵巻／森下典子
- ▼ベスト・エッセイ2020／日本文藝家協会
- ▼54字の百物語／氏田雄介
- ▼おかあさんの被爆レオノ
- ▼五藤利弘
- ▼未来の自分に出会える古書店／齋藤孝
- ▼銀閣の人
- ▼門井慶喜
- ▼帰ってきたK2／横関大
- ▼海の怪／鈴木光司
- ▼心
- ▼林川／西條奈加
- ▼灯台からの響き／宮本輝
- ▼獣たちの「ロシア」
- ▼石田衣良
- ▼えんとつ町のプペル／にしのおきひろ
- ▼海神の島
- ▼池上永一
- ▼あきない世傳金と銀9 湯葉篇／高田郁
- ▼襲大鳳上
- ▼今村翔吾
- ▼半沢直樹アルルカ
- ▼道化師／池井戸潤 ほか



【ブックテマコーナー】
 特集 ～秋の夜長にこの一冊～
 映画の原作本を読んでみよう

戸籍のまど

Asahi town

9月1日～9月30日届出

Births

すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
松原	安藤 紬希	女	秀也・仁美

Marriages

おしあわせに

成原 健太 (栄町)	山田 優 (山形市)
---------------	---------------

Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
栄町	多田 あつ子	賢 司
古楨	渡邊 茂	秀 壽
宇津野	細谷 三郎	本 人
大谷第五	長岡 スマ子	藤 夫
元町	浅岡 まさ子	正 昭

Population

人口と世帯数

●令和2年 9月30日 現在

※()内は先月比

人口	6,594 人 (-12)
男	3,267 人 (-8)
女	3,327 人 (-4)
世帯数	2,403 世帯 (+4)

----- 9月中の異動 -----

出生	1人	転入	7人
死亡	5人	転出	15人

(※外国人を含む)



9月19日から東北電力株式会社が発行する「上郷ダム」のダムカードが配布を開始しています。配布場所は下記の2か所。スマホ等で撮影した上郷ダムの写真をスタッフに見せるともらうことができます。是非入手してみてください。

- ①道の駅あさひまち (りんごの森観光案内所)
- ②ゲストハウス松本亭一農舎

▼ダムカード内容についてのお問い合わせ

東北電力株式会社 山形発電技術センター土木課

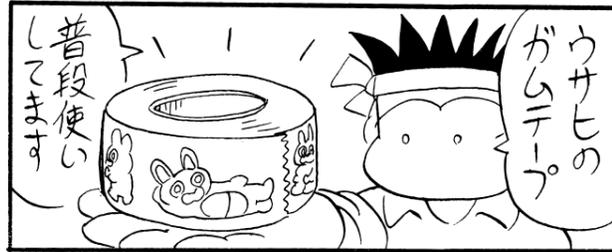
☎023-634-8024 (平日 10:00 ~ 16:00)

上郷ダムのダムカードが配布開始!

こないのリンゴさん

(326)

ホリイ



ねんりんピックレクリエーション大会

9月28日、第10回朝日町ねんりんピックレクリエーション大会が西部公民館「見晴らしの丘」で開かれ、長寿クラブ会員約60人、18チームが参加しました。

最高齢は男性88歳の志藤治郎さん(前田沢)と女性89歳の鈴木みよさん(西町)。会員のみなさんは晴天の下、グラウンドゴルフを通して、仲良く笑いあひながらいきいきと交流を深めました。



知ってますか? 予防接種のこと

【令和2年度 第7回】

今月の担当...山田 早紀子 保健師



今回は予防接種についてのお話です。予防接種は感染症にかかりにくくなり、またかかった場合でも重症化(脳炎や肺炎など)を防ぐことができます。

乳幼児の時期は免疫が未熟なため、定期予防接種を適切な時期に受けることはとても大切です。定められた期間に受けることで感染症の重症化を防ぐことができます。接種しているかどうか母子手帳を確認してみましょ。

予防接種と聞くと、ワクチンの副反応を心配される方もいるかと思えます。ワクチンは副反応がゼロではありませんが、感染症に対する抵抗力を高めるために行うものです。予防接種について気になることがありましたらかかりつけ医や保健師に相談してみましょ。

また、町では昨年度から成人男性の風しん抗体検査・予防接種費の助成を行っています。しかし、抗体検査を受けたい方は対象者の約3割と低くなっています。

今年度は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が心配されています。町では65歳以上の方への接種費用の助成額を拡大しています。詳しくはお知らせ板やホームページに掲載していますのでご確認ください。

感染症に負けない体づくりのためには、日ごろからの健康づくりが大切です。こまめな手洗いやうがいなど体調を管理して過ごしていきましょう。

▼問合せ先
健康福祉課 保健医療係
☎07-2116

なっています。妊娠初期に風しんに感染すると、胎児に影響が及び、障害を持って生まれてくることも知られています。風しんに関する通知が送られてきた方は、抗体検査や予防接種を受けることをお勧めします。



町全体が博物館! 朝日町エコミュージアム サテライト散策

第38回 警女の墓

【DATA】大谷から大沼に向かう県道の途中から入った大暮山集落の中ほどの丘に立つ萬福寺の境内にある。



【一言メモ】墓には「天保十二丑八月三十日造立 秋山釋如 両比 越後蒲原郡橋田村 たせ、りん、たき」と刻まれています。

大暮山萬福寺の境内、宝篋印塔の前に小さな自然石の墓があります。寺にある資料によると「天保12年(1841)越後から警女がやって来た。四、五人で組をつくり、目が見えないので前の人の腰からのぼした手拭を後ろの者が握り、大きな荷物を背負いながら、暗くなった大暮山の山道を歩いていた。ところが、連日の大雨による土砂崩れにあい、最後尾を歩いていた「あき」という警女だけが生き埋めになってしまった。村人たちは、かわいそうに思い、みんなで和尚に頼み、葬式をあげた」と伝えられており、その時に仲間の警女達が建てたものです。

警女とは、「盲御前(めくらごぜん)」という呼び名に由来する女性の盲人芸能者のことなんだよ。江戸時代には全国的に活躍しており、各地を旅しながら、三味線を弾き唄い、お金をもらっていたそうで、娯楽の少ない当時の農村部にあっては少なからず歓迎されたそうだよ。



やっと、
会えたね。

山形県西村山郡朝日町・空気神社
紅葉の季節、秋の深まりを感じながら、
静かな森の中を歩くと、
心も体も癒される。
秋の深まりを感じながら、
静かな森の中を歩くと、
心も体も癒される。

山形を
楽しもう！



【山形県西村山郡朝日町・空気神社】 景観：10月下旬～11月上旬
◆アクセス：JR左沢駅から山交バス朝日町校場行きに乗車「朝日町校場前」で下車、朝日町チャンドクター（平日のみ運行）に乗車し「Asahi自然館」で下車、徒歩約15分



広報あさひまち 第767号 令和2年10月16日発行

発行 山形県朝日町 編集 朝日町広報委員会
山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115 ☎0237(67)2111

印刷 株式会社大風印刷

https://www.town.asahi.yamagata.jp

紅葉の空気神社がJR東日本ポスターに採用

このたび、東日本旅客鉄道株式会社（深澤祐二代表取締役社長／東京都）の駅構内等に掲示されるポスターに空気神社が採用されました。ポスターは2種類存在し、1つは「山形を楽しもう！」と題し紅葉が美しい空気神社が前面に出されたB0（1030mm×1456mm）という特大のサイズのもの（上写真）と、「南東北を楽しもう！」と題し福島県「あづま総合運動公園」（左写真上）と宮城県「長老湖」（左写真下）に上下を挟まれる形で空気神社が掲載されているB1（1030mm×728mm）サイズのものがあります。

今回空気神社が採用されたのは、JR東日本の担当者の方が、とある新聞に掲載された空気神社の写真がとてもきれいで印象に残ったからということなんです。どちらのポスターもJR東日本の駅等に掲示されています。是非探してみてください。



今月号の特集「祝！ウサビ10周年」読んでいただけただけでしょうか。くまモンとふなっしーという2大ゆるキャラの登場。共演したことがあるとはいえ、本当に出てもらえるとはウサビと2人でびっくりしました。それと水色のボディが気になる岩手県一関市川崎町の水色ウサビ。朝日町での知名度はまだですが、これを機に覚えていただいで親しみを感じてもらえると嬉しく思います。他にも町内外のたくさんの方から

春夏秋冬 編集後記

町民も広報誌も
ネタに困ったら
ウサビの出番

メッセージをいただきありがとうございます。ありがとうございました。ウサビが愛されていることを改めて実感しました。

また、3ページにわたる対談記事については、文字が多く読むまでのハードルが高くなってしまいました。ハードルが高くなるとウサビのボケにより面白い内容になりました。意外と様になっていくウサビのろくろを回すポーズ（経営者がよくするポーズ）と後ろのカレンダーの文字とが妙にマッチした写真にも注目ください。

鈴木 貴典